

## 杉本昭典氏文書（2）概要

1:文書群番号	103025
2:文書群名	杉本昭典氏文書(2)
3:出所	杉本昭典氏
4:家業・役職等	大同鋼板勤務・阪神合同労働組合
5:地名	尼崎市常光寺／尼崎市常光寺1・2丁目ほか
6:行政区分	尼崎市
7:歴史	杉本昭典氏(昭和3年・1928年生まれ)は、昭和19年から学徒勤労働員により日本内燃機(現日本スピンドル)など尼崎市域の工場に勤務し、20年春に尼崎工業学校を繰り上げ卒業し住友電気工業伊丹製作所に就職した。同年5月志願して呉(広島県)の大竹海兵団に海軍特別幹部練習生一期生として入団、同地で終戦を迎えた。戦後は住友電気工業に復帰するもすぐ解雇となり、日立造船所などでしばらく日雇いとして働いた。21年以後は大同製鋼(24年から大同鋼板)に勤務し、阪神合同労働組合に所属した。
8:伝来	平成15年(2003)12月に杉本昭典氏から借用、17年1月に整理・目録作成を完了し、22年3月に寄贈を受けた。
9:史料入手先	杉本昭典氏
10:点数	3点(目録件数3件)
11:年代	昭和18年(1943)～同20年(1945)
12:構造と内容	本文書群は、戦中から戦後にかけての杉本昭典氏の日記である。昭和18年6月3日～19年3月16日及び昭和20年1月1日～同年5月5日までの日記帳と、後年杉本氏が日記の内容を書き抜いたもののコピーからなる。 住友鋼管・川西航空機などへの勤労働員や、余暇、住友電気工業伊丹製作所への就職、海軍特幹練の入試、警報・空襲、戦況(新聞スクラップもあり)などについて記されている。
13:関連史料	杉本昭典氏収集労働組合関係資料、阪神合同労働組合史料、杉本昭典氏文書(1)・(3)・(4)ほか
14:閲覧条件	原本
15:作成者	近藤浩二